



# 広島交響楽団

秋山和慶のデイスカバリー・シリーズ

## 音楽の街を訪ねて

### 第十回 ニューヨーク

新世界アメリカ。

ニューヨークでロシア系ユダヤ人の

子として生まれたガーシュウィンとコープランド。

アフリカ系として音楽史に偉業を残したエリントン。

雄大な自然と交錯する人々が生んだ響きをお楽しみください。

### プログラム

ガーシュウィン／ラプソディ・イン・ブルー（グロOFFエ編曲）

コープランド／組曲「アパラチアの春」

デューク・エリントン／組曲「ザ・リバー」（ロン・コリア編曲）\*



指揮 秋山和慶  
Conductor : Kazuyoshi Akiyama



ピアノ ソヌ・イエゴン  
Piano : Sunwook Yekwon

ドラムス 伊藤史朗\*  
Drums : Shiro Ito



1624年、オランダ人の手により交易場として築かれて以来、世界中からさまざまな人種が集まり、独特の新しい文化を生み出してきたニューヨーク。音楽面では20世紀初頭、ヨーロッパ芸術の伝統であるクラシックにジャズを融合させたガーシュウィンや、アメリカの民俗音楽を取り入れたコープランドなどを輩出し、国際的な注目を集めます。

2014年9月12日〔金〕

アステールプラザ大ホール 18時45分開演  
〔17時45分開場〕

S席／5,200円―A席／4,200円―B席／3,200円―学生券／1,000円（学生券は広響事務局のみの取り扱）

チケット取り扱い／エディオン広島本店・ヤマハ広島店・福屋八丁堀本店・福屋広島駅前店・アルパーク天満屋・アステールプラザ情報交流ラウンジ  
チケットぴあ（Pコード219741）・ローソンチケット（Lコード69294）・広島アーツセンター・中国新聞社読者広報部・中国新聞販売所取り寄せ・広響事務局で販売

お問い合わせ／広響事務局 TEL.082-532-3080 E-mail:info@hiokyo.or.jp URL:http://hiokyo.or.jp

※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子様のお入場はご遠慮ください。

協賛／中国電力・広島銀行・広島電鉄・マツダ

主催（公社）広島交響楽協会・中国新聞社

共催（公財）広島市文化財団 後援／広島市・広島市教育委員会

助成／文化庁文化芸術振興費補助金（トップレベルの舞台芸術創造事業）

協力／仙台国際音楽コンクール事務局



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA  
"情熱"Passion



文化庁  
Agency for Cultural Affairs



■カーネギー・ホール



■ブルックリン橋



■セントラルパーク



■"タイムズスクエア"の標識



■自由の女神



広島交響楽団 秋山和慶の ディスカバリー・シリーズ

# 「音楽の街を訪ねて」

新たな時代を築いた街、ニューヨーク

多様が生み出すエネルギー

## 指揮／秋山 和慶

1941年生まれ。故齋藤秀雄のもとで指揮法を修め、桐朋学園大学音楽学部卒業。1964年に東京交響楽団を指揮してデビューのち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。また、トロント交響楽団の副指揮者を皮切りに、バンクーバー交響楽団などの音楽監督を歴任したほか、クリヴランド管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団、ニューヨーク・フィル、ボストン交響楽団、ケルン放送交響楽団、スイス・ロマンド管弦楽団など多くのオーケストラに客演している。

広島交響楽団とは1998年に首席指揮者・ミュージックアドバイザーとして就任後、2004年からは音楽監督・常任指揮者として、定期演奏会やディスカバリー・シリーズ、ロシア・サンクトペテルブルク公演などで広響の能力を飛躍的に伸ばし、各方面から高い評価を受けている。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪芸術賞、大阪府民劇場賞、川崎市文化賞、広島市民賞など多数受賞。紫綬褒章、旭日小綬章を受章した。



## ピアノ／ソヌ・イエゴン

1989年韓国生まれ。2013年第5回仙台国際音楽コンクール、2012年ウィリアム・カベル国際ピアノコンクールで優勝。また2012年ピアノキャンパス国際コンクール優勝および聴衆賞、2010年エリーザベト王妃国際音楽コンクール入賞など、受賞経験多数。ソリストとして、ボルティモア交響楽団（音楽監督／デイヴィッド・ロッキントン）、マリン・オールソップ指揮によるベルギー国立管弦楽団、ポール・グッドウィン指揮によるワロニー王立室内管弦楽団など多数のオーケストラと共演している。



2009年、カーネギーホールにてニューヨークデビューを果たす。2012年にはエイヴリー・フィッシャー・ホールにて、イツァーク・パールマン指揮によるジュリアードオーケストラと共演した。ほかにもサミット・ミュージック・フェスティバル、トロント・サマーミュージックアカデミーなどさまざまな音楽祭に出演し、フランス、ドイツ、スイス、モロッコ等の世界各国で、多数のリサイタルを開催している。

室内楽経験も数多く、イダ・カヴァフィアン、ピーター・ワイリーとツァーで共演し、ペイチェンバーコンサートサマーシリーズでは、ロバート・ディアスと共演している。そのほか、ゲリー・ホフマン、アン・マリー・マクダーモット、マイケル・トゥーリーと共演。

韓国でシン・ミンジャ、キム・ソンファ、カーティス音楽院にてセイモア・リプキン、ジュリアード音楽院ではロバート・マクドナルドにそれぞれ師事。現在はマネス音楽院にてリチャード・グールドに師事している。

## ドラムス／伊藤 史朗

東京生まれ。ビートルズにより音楽に目覚め、高校入学後に初めてドラムに触れる。新宿ピットイン等でのジャズやハードロック・プログレバンドを経て、グレイプ（さだまさし）などフォーク系サポートバンドを経験の後、長年スタジオワーク中心に活動。

最近ではシンフォニーオーケストラとの共演にも大きな喜びを感じている。これまで、CDレコーディング、ライブ、TV音楽番組、映画、ミュージカル等で、aikō、水川きよし、谷村新司、加山雄三をはじめとする他多数のアーティストとの共演や、国内各地のプロ・オーケストラにも客演している。



■メトロポリタン歌劇場

音楽ファンならず足を運びたいのが、ニューヨーク・クラシック音楽界の中心である一大文化センターのリンカーン・センター。世界の超一流歌手が出演するメトロポリタン歌劇場の他、ニューヨーク・フィルの本拠地であるエイヴリー・フィッシャー・ホール、そしてニューヨーク州立劇場やジュリアード音楽院などが並ぶ巨大な複合施設です。メトロポリタン歌劇場ではバックステージ見学ツアーも。



■カーネギー・ホール

ニューヨークと言えば、やはりカーネギー・ホール。かつてドヴォルジャークの「新世界より」が初演され、ガーシュウィンも自作のピアノ協奏曲「へ調の協奏曲」を演奏したホールでは、今も音楽の殿堂として演奏会が頻繁に行われています。またジャズの本場でのライブはいかが。名門ジャズ・クラブの老舗、ヴァレージ・ヴァンガードやエレガントな雰囲気のパードランドでは、気軽に質の高い演奏が楽しめます。



(文) 堀内みさ